

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

1. 実施した計画の基本的な事項

(1) 基礎情報

ア. 対象地域

構成市町村等名	鹿島市						
地域内総人口（人）	26,697						
地域総面積（km ² ）	112.12						
地域の要件	その他（詳細は下記）						
地域の要件がその他の場合は具体的に記載	一般廃棄物処理計画対象地域を構成する市町村						
構成市町村に一部事務組合等が含まれている場合、当該組合の状況							
組合名称（設立年月日）							
組合を構成する市町村							

イ. 計画実施期間

開始年月日	2021年4月1日
終了年月日	2026年3月31日
計画期間	5年

(2) 対象地域における取組みに関する事項

ア. ごみ処理の広域化・施設の集約化の実施状況

確認した都道府県の広域化・集約化計画の名称	

イ. プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容

実施済の場合	実施地域	
	実施年度	
	実施方法	
	上記が④もしくは⑤の場合、その詳細	
実施しない地域		
プラ要件化対象事業の実施		
備考		

ウ. 対象地域における一般廃棄物処理有料化の実施状況

有料化導入状況	
上記が④の場合、その詳細	
未導入の構成市町村名	
有料化導入に向けた検討状況 ※全ての構成市町村で導入済の場合は記載不要	

エ. 対象地域における災害廃棄物処理計画の策定状況

策定状況	
策定済の構成市（計画の名称）	
未策定の構成市（策定予定時期）	
備考	

2 目標の達成状況

(一般廃棄物の処理)

減量化、再生利用に関する指標

		現状	目標	実績	
		令和□□年度	令和8年度	令和▲▲年度	実績/目標
①総人口（人）					
排出量	事業系ごみ排出量（トン）				0%
	生活系ごみ排出量（トン）				0%
	1人1日当たりのごみ排出量（g/人日）	0	0	0	0%
	その他排出量（集団回収等）				0%
	総排出量（トン）	0	0	0	0%
	1人1日当たりの排出量（g/人日）	0	0	0	0%
再生利用量	総資源化量（トン）				0%
	総排出量に占める総資源化量の割合（%）	0	0	0	
最終処分量	埋立最終処分量（トン）				0%
	総排出量に占める埋立最終処分量の割合（%）	0	0	0	
エネルギー回収量	年間の発電電力量（MWH）				
	年間の熱利用量（GJ）				
特記事項					

※ 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、（実績の割合-現状の割合）/（目標の割合-現状の割合）を記載。

(生活排水の処理)

生活排水処理に関する指標

		令和3年度現状（基準年：R1）		令和7年度目標		令和7年度実績	
		人口	構成比	人口	構成比	人口	構成比
処理形態別人口	公共下水道	11,544人	40.1%	13,624人	51.6%	12,961人	48.6%
	農業集落排水施設等	人	0.0%	人	0.0%	人	0.0%
	合併処理浄化槽等	6,661人	23.2%	7,015人	26.6%	6,036人	22.6%
	小計：汚水衛生処理人口	18,205人	63.3%	20,639人	78.1%	18,997人	71.2%
	単独処理浄化槽等	890人	3.1%	486人	1.8%	648人	2.4%
	非水洗化人口	9,665人	33.6%	5,300人	20.1%	7,052人	26.4%
	小計：未処理人口	10,555人	36.7%	5,786人	21.9%	7,700人	28.8%
	合計：総人口	28,760人	100.0%	26,425人	100.0%	26,697人	100.0%
し尿・汚泥の量	汲取りし尿量	16,860キロリットル		-		14,471キロリットル	
	浄化槽汚泥量	6,672キロリットル		-		6,936キロリットル	
	合計	23,532キロリットル		キロリットル		21,407キロリットル	

3 目標達成に向けた施策状況

目標指標	目標達成への施策状況
ア. 一般廃棄物の排出量に関する事項	
イ. 一般廃棄物の再生利用量に関する事項	
ウ. 一般廃棄物の最終処分量に関する事項	
エ. 一般廃棄物のエネルギー回収量に関する事項	
オ. 処理形態別人口に関する事項	
カ. し尿・汚泥の量に関する事項	・家庭用浄化槽の新規設置を推進するため、設置費用の一部を補助した。 ・既存単独処理浄化槽及び汲み取り便槽からの転換を推進するため、令和5年度からは宅内配管・便槽等撤去費用も補助を行った（拡充）。 ・計画期間での設置基数183基（R3：48基、R4：40基、R5：44基、R6：23基、R7：28基） ・拡充分（令和5年度以降）総数29件（R5：9件（配管7、撤去2）、R6：12件（配管8、撤去4）、R7：8件（配管6、撤去2）） ・汲み取り業者と協力し、合併浄化槽への転換を促すチラシを配布した。
その他	

4 目標の達成状況に関する評価

（公共下水道）目標の51.6%に対して、実績が48.6%と目標を達成できなかった。 （合併処理浄化槽等）目標の26.6%に対して、実績が22.6%と目標を達成できなかった。 （未処理人口）未処理人口の構成比は減少しているものの、目標としていた21.9%には及ばなかった。 公共下水道は、基準年と比べて構成比は伸びたものの目標に達していない状況であるのに対し、合併処理浄化槽等については構成比が減少するという結果となった。市全体の人口減少の影響もあるが、転換が進まなかったことが大きな要因と考えられる。合併処理浄化槽の普及啓発に力を入れていく必要がある。
--

（都道府県知事の所見） 合併処理浄化槽等については、目標は達成できなかったものの、全体の普及率は向上し、未処理人口は着実に減少している引き続き、転換への普及啓発にも力を注ぎながら、計画的・効率的に整備を行い、未処理人口の解消に努められたい。
--

※令和7年3月31日までに承認された地域計画については、なお従前の様式にて提出できるものとする。